

学校訪問シリーズ 109

大分市立城東中学校から学ぶ

学校の教育目標「未来に夢や希望を抱き、幸せを実現する力を身につける ～知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成～」を達成するため、本年度は「三心」（素直な心、感謝の心、思いやりの心）をスローガンに掲げ、「表現力」の育成を目指しています。

本校は、達成指標に関する内容について、毎月、生徒にアンケートを行い、各チーム会議において分析を行い、取組内容や数値の改善を行っています。

このように、取組の成果と課題を短期で検証することで、より実践的な取組へとつながり、さらに、生徒会活動と連動することで、

生徒達も当事者意識をもつことができ成長を実感しているようです。

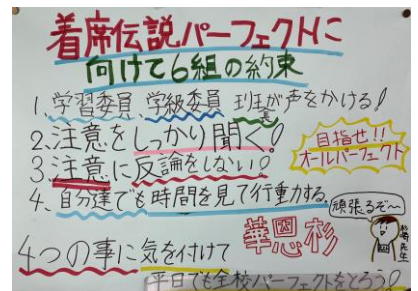
参観した授業では、生徒達が意欲的に課題に取り組んでいました。特に英語は、多くの友達と繰り返し会話を行うことで定着を図っていました。また、数学は、「キーワード（数学用語）を使って、仲間に使えることができる」と、めあてが明確なので、生徒達は課題や本時のながれを理解しながら問題を解いていました。このような「表現力」を意識した実践は、他教科でも生かされると感じました。

今後は、教師の立ち位置については、生徒達をより俯瞰的に見ることで、個々の生徒の様子や、学び合いの内容等を形成的に評価し、一人をつくらぬような次への活動に活かされるとよいと感じました。

10月の反省と11月の重点的取組

10月 チーム【こころ】	
【できている項目番号】 4. 友達思いやりを感じる事ができた。 6. 学習の中で支え合って活動ができた。	【取組の反省、修正】 ①道徳は週1回できている。 ②担任がおそろいノートによる振り返りを毎月行い、指導に生かしている。 ③10月のアンケートの後に認め合う場を設定している。 11月のアンケートを待つ。 1:各学年、城芳祭の活動(2年は修学旅行も含めて)を通して認め合う場を設定している。 2:各学年、授業の中で発表をする場、認める場の設定を行っている。 ④個別の支援計画を作成し、職員会議で共通理解を行った。
【できていない項目番号】 5. 自分が認められたと感じることができた。	
10月 チーム【体力】	
【できている項目番号】 7. 朝の体幹トレーニングを意欲的に取り組んだ。 8. 毎日の給食で、クラスの雑音がゼロになるように自分と周りの声をきいた。 9. 朝ごはんで2品目以上(主食+何か)を食べることができた。	【取組の反省、修正】 ・朝の体幹は、各フロアで声を掛け合って、実施していないクラスがないようにする。 ・給食の9月喫食率をおかず95%、ごはん91%、パン84% 今後も月2回のカラカラ運動を継続。 ・朝食の目標「2品目以上」の基準をもう一度確認する
【できていない項目番号】	

11月チーム取組み		2学期の教職員の取組み【改訂】			
11月幸せアンケート		9月	10月	11月	合計
こころ	4. 友だちの思いやりの気持ちを感じることができた。	95	95%	95%	96%
	5. 自分が認められたと感じることができた。	95	86%	89%	90%
	6. 学習の中で支えあって活動することができた。	90	92%	94%	95%
体力	7. 朝の体幹トレーニングに意欲的に取り組んだ。	80	92%	92%	92%
	8. 毎日の給食で、クラスの雑音がゼロになるように自分と周りの声をきいた。	80	86%	88%	92%
	9. 朝ごはんで2品目以上(主食+何か)を食べることができた。(コンプレックスやメニューは主食)	80	83%	85%	87%
自分	10. 専門委員会の常時活動に積極的に参加した。	90	88%	90%	93%
	11. 専門委員会の特別活動に積極的に参加した。	90	84%	87%	90%
	12. 行事成功のために、積極的に協力した。	90	95%	95%	97%
13. 楽しんで学ぶことができた。(各学年1人1つ)		90	93%	93%	96%



アクティブ
最初から上手はいかない。何度も繰り返して行うことで、理解が深まる。だから、積極的に動く。



素直な心
学ぶことは真似ることから始まる。まずは、例題をもとにやってみる。



感謝の心
「ありがとう」「すごいな」「よくわかったよ」「同じ考えだよ」...拍手には、そのようなメッセージが込められている。



思いやりの心
困っている人がいれば、自分から動く。優しいアンテナを高く立てる。